

下田まち遺産ニュース①

ペリーロードの柳橋を塗替えました。

ペリーロードの平滑川にかかる柳橋を塗替えました。以前までは、橋の存在感が目立たなかったのですが、塗り替えたことにより存在感が増し、周りの景色が一段と生えるような景観となりました。ぜひ、ペリーロードを散策して塗り替えられた柳橋をご覧ください。



塗り替え前の柳橋



塗り替え後の柳橋

下田まち遺産ニュース②

まち遺産ギャラリーを澤村邸にて開催。



上写真／澤村邸外観。
左写真／ギャラリー展示スペースの壁に並ぶ、下田まち遺産の紹介パネル。

まち遺産登録されている澤村邸にて、まち遺産ギャラリーを開催しました。展示内容を主に澤村邸の近くにあるものにしました。多くの来訪者に下田のまち遺産について興味を持ってもらうことができました。今後は、このようなギャラリーを他の場所でも実施して、多くの皆様にまち遺産について知ってもらえるよう、活動していきたいと思います。

下田まち遺産ニュース③

市の景観行政を「くらしまち継承機構」と共に実施へ。

下田市が、平成 28 年 4 月から「特定非営利活動法人くらしまち継承機構」を、景観整備機構として指定しました。くらしまち継承機構の活動目的は、地域資源を活用し地域の魅力を増進し、地域に寄与することとしています。今後、くらしまち継承機構から、市の自然・文化・歴史などの魅力ある景観（例えば、伊豆石を使用した建物）の保全・活用、人材育成などについて様々な助言・協力などを得て、本市の景観行政に取り組んでいきたいと思います。



なまこ壁の建物



伊豆石を使用した建物

下田まち遺産ニュース④

日本大学の学生が中心になり旧下田町内のまち遺産調査を実施。

9 月 5 ～ 7 日の 3 日間、下田旧町内の伊豆石やなまこ壁でできた建物や塀などの外観調査を、日本大学の学生が中心になり、市民の方たちなどと一緒に実施しました。この調査は、2006 年に市民グループの方たちが同じ調査をおこなっているため、今回の調査結果と過去の調査結果を比較することができます。この調査で下田市内の歴史的な建築物が 10 年間でどう変化したのかがわかります。今後、こちらの誌面などで、この調査結果を報告できればと思います。



調査をする際に使用したシート。街区ごとに担当者を決め、調査をしました。



チームで回り、調査シートに現在の状態を記録していく。



町内の家を回り話を聞く学生



調査結果をデータでまとめる



下田小学校の児童を交えたワークショップの開催

下田まち遺産ニュース⑤

ふるさと納税寄付金を歴史的建造物の補修や改修に活用。

平成 27 年度のふるさと納税寄付金の中の下田市景観まちづくり基金への寄付が、昨年度、442 件と過去最高の件数となりました。寄付をしていただいた皆様の景観に対する思いを大切に運用していきたいと思っています。ふるさと納税寄付金は、現在主に下田登録まち遺産に指定されている歴史的建造物の補修や改修などに活用され、下田の伊豆石やなまこ壁の歴史的な建物を将来にわたり運用していきたいと考えています。



下田登録まち遺産の加田邸